

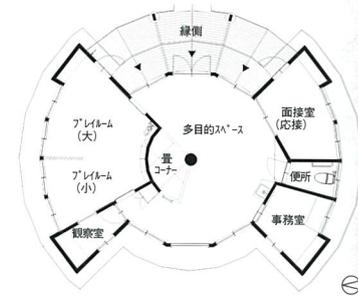
児童養護施設 ゆりかご園 心理療法棟(コスモス) 神奈川県小田原市

Takeo Muraji/Muraji Takeo Architectural Laboratory
Child Nursing Home/Psychotherapy Hall -Cosmos-, Odawara-shi, Kanagawa

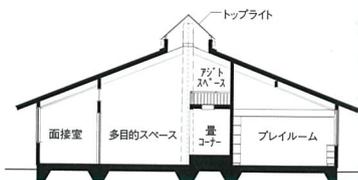


児童養護施設の心理療法棟(愛称:コスモス)の建替えである。施設内の使用のみならず、地域との交流を含めた開かれた施設として、夢を感じさせるデザインが求められた。そこで、「建物づくりは人づくり」との想いから設計及び工事において子供達に参加できるプロセスを試みた。設計段階では、子供達が「新しいコスモスへの夢」をテーマにコラージュを作った。それをヒントに「楽しく温かみがあり変化できる場」をコンセプトにした。包み込む母性の意味を込め全体を円形空間(24角形)とし、中心に大黒柱としてのケヤキの丸太材を設置し父性を託した。多目的スペースを中心にプレイルーム、スタッフ室、応接室が取り囲むコンパクトなプランとした。多目的スペースの中央には畳コーナー、その上には梯子で登るアジトスペースを設けるなど、子供達が楽しめると共に、落ち着いて話ができるような場を用意した。工事において、床下の炭入れ、壁やデッキの塗装などに子供達が参加したことにより、やすらぎと親しみのある建築になったと考えている。

写真撮影=連健夫建築研究室



1階平面図 S:1/300



断面図 S:1/300

① 正面外観 ② 入り口縁側。デッキは子供たちが塗装した
③ アジトスペースの床の窓から下が見える ④ ケヤキの大黒柱。上部はアジトスペース

